

子どもが安心し、 学校に行きたいと思える毎日を ③

城見小学校では、就学前教育の推進に伴って、昨年度から城見保育所との連携教育に取り組んでいます。そこで、入学した1年生が保育所での幼児教育から小学校教育へスムーズに移行できるようにするための「スタートカリキュラム」を作成しました。

この「スタートカリキュラム」をもとに、1年生の入学から約1か月間の取り組みを少しずつ紹介します。

学校にいる人となかよくなろう ～どんな先生がいるかな～

小学校に入学すると、新しい先生や友だちとのたくさんの出会いがあります。新しい人との出会いは、これからの小学校生活を決定づけるといっても過言ではありません。そこで、本校でもできるだけ早い段階で出会いの場を設け、学校生活で多くかかわる先生方と親しめるようにしました。

校長先生のことは、年長児のときから交流活動や行事でかかわり、よく知っている1年生。でも、改めてお話しするのは初めてだったのかもしれない。「このふかふかの椅子は、だれが座るんですか?」「校長先生は、どこから来ているんですか?」・・・など、次から次へとたくさん質問をし、興味津々に校長室の中の物に見入る子どもたちでした・・・。

校長先生は
朝ごはんは何
を食べました
か?



〈わくわく!! 校長室〉

まだ、和式のトイレに十分には慣れていない1年生のために、養護の原田先生が学校のトイレの使い方を教えてくださいました。保育所でも、園庭に和式トイレがあるので、小学校生活に向けて年長児に和式を使う経験をさせたり、保護者の方にもお願いをしたりしていただきました。こうした日々の生活にかかわる経験のつながりも、保幼小接続の大切な視点のひとつです。

入学したばかりの1年生が困らないように、「ミニ保健指導」を早い時期にしたり、どんな内容が適しているのか実態に合わせて指導内容を考えたりして、スタートカリキュラムにも反映させています。



〈原田先生のミニ保健指導〉



現1年生担任の
山下先生!!
年長のときには一緒にプ
ールへ行って遊んでく
れたよ!



はじめての図書室
司書の黒田先生との出会
い。大好きな読み聞かせ
の時間は、至福のひとと
き・・・

昨年度からの連携で、城見小の職員も保育所に赴き、保育を参観しました。また、保小で交流活動をし、子どもたちだけでなく何人もの先生が、年長児と顔見知りになりました。小学校に対する安心感につながれば・・・と期待しています。



年長さんの時に
2回交流した、昨年の
1年生担任の遠藤先生。
入学してまた、
会えたよ!!



年長さんの時から
2年目のおつきあい。
年長さんの時からとて
もかわいかった1年生。
今年もよろしくね!!

たくさんの先生となかよくなろうね!!